# 有料老人ホーム重要事項説明書

施設名					<u> </u>	7 – –	フォレ	スト	竹の	塚					
定員・室数				82	人	•	22	室							
有料老人ホ	ームの類	型	・表示	事項											
類		型					介護付	<del> </del>	一般型	!)					
サ付登録	录の有	無						無							
居住のホ	権利 形	態					利	用権	方式						
利用料の	支払方	式					月	払い	方式						
入 居 時	の要	件					混合型	(自	立除・	()					
介護保障	め 利	用			#	寺定施	設入居都	生活	舌介護	(—	般型	발)			
居 室	区	分					相	部屋	あり						
介護に関わ	る職員体	:制					3	: 11	以上						
1 事業主	体														
				等の種	1 別				莒	営利法	大				
名		称	フリカ゛	ナ			カブシキカ	゛イシャ	<b>, ヨウコ</b> -	ーフォレス	くトタケ	ソッ゛カ			
			-	称		株式	t会社	ョウ	<u> </u>	フォ	レス	ト竹の	)塚		
主たる事務	所の所在	E地	〒	173-00	04	」	京都板	<b>極区</b>	<b>垢</b> 趫1.	_10 <u>_</u> 1	14				
			電話	舌 番	号		יאוינום אני			5944-		30		·	
連	各	先		リクス a						5944-					
ホーム	~ -	ジ		//rehab		uko. co									
代 表 者	職氏	名	-		 取締役			氏	名	伊藤	道	<u> </u>			
設 立 年	F 月	日					平成1	2年1	1月21	日					
主な	事 業	等		険法にた 人ホーム			サービス	く 事業	ŧ						
事業主体が勇	東京都内で	実	施するク	<b>丫護保険</b>	制度に	よる指	定介護	サー	ビス						
介護サ	ービスの	種類	Į	箇所数		主な	事業所の	の名利	尓			Ē	所在地		
<居宅サート	ごス>														
訪問介護	\ =#:			1	ョウコ	ーフォ	レスト西	馬込	訪問が	介護	東京	都大田	田区東国	雪谷5-5-	-8
訪問入浴分 訪問看護	广護			<u>なし</u> なし	+										
訪問リハヒ	ゴリテーシ	ョン	/	なし	+										
居宅療養管	管理指導			なし											
通所介護	211			なし											
連所リハ! 短期入所生	ゴリテーシ 上汗企業	ョン		<u>なし</u> なし	+										
短期入所獨			+	<u>なし</u> なし	+										
特定施設力		介護		2	∃'	フコー	フォレス	スト <u></u> 1	<b>竹の</b> 塚	ķ	東京	を 都足ご	な 区栗原	₹4-23-1	7
福祉用具質				なし	1										
特定福祉月	月具販売			なし											

<地域密着型サービス>			
定期巡回・随時訪問介護・看護	なし		
夜間対応型訪問介護	なし		
地域密着型通所介護	1	ヨウコーキャッスル三鷹 デイサービス部	東京都三鷹市下連雀6-6-51
認知症対応型通所介護	なし		
小規模多機能型居宅介護	なし		
認知症対応型共同生活介護	なし		
地域密着型特定施設入居者生活介護	なし		
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし		
複合型サービス (看護小規模多機能型居宅介護)	なし		
居宅介護支援	なし		
<居宅介護予防サービス>			
介護予防訪問入浴介護	なし		
介護予防訪問看護	なし		
介護予防訪問リハビリテーション	なし		
介護予防居宅療養管理指導	なし		
介護予防通所リハビリテーション	なし		
介護予防短期入所生活介護	なし		
介護予防短期入所療養介護	なし		
介護予防特定施設入居者生活介護	2	ョウコーフォレスト竹の塚	東京都足立区栗原4-23-17
介護予防福祉用具貸与	なし		
介護予防特定福祉用具販売	なし		
<地域密着型介護予防サービス	>		
介護予防認知症対応型通所介護	なし		
介護予防小規模多機能型居宅介護	なし		
介護予防認知症対応型共同生活介護	なし		
介護予防支援	なし		

介護老人福祉施設なし介護老人保健施設なし	I I
介護療養型医療施設     なし       介護医療院     なし	
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
3ウコーフォレストタケノツ カ	
<sup>47</sup>   名 称   ヨウコーフォレスト竹の塚	
= 123−0842 = 123−0842	
所 在 地	
電 話 番 号 03-5838-0810 連 終 先	
プロアックス番号	
ホームページhttps://rehabili-youko.com	
<u>介護保険事業所番号</u> 第1372102424号	
管理者職氏名  役職名   <mark>施設長</mark>   氏名   <b>室橋</b> 淳	
事業開始年月日 平成13年6月17日	
届 出 年 月 日 <b>平成13年5月1日</b>	
届出上の開設年月日 平成13年6月17日	
新規指定年月日(初回) 平成13年7月1日 特定施設入居者生活介護	
指定の有効期間	
介護予防 新規指定年月日(初回) 平成 18年4月1日	
特定施設入居者生活介護 指定の有効期間	
事業所へのアクセス 東武伊勢崎線 西新井駅西口より竹の塚車庫行バス6分	
施設・設備等の状況	
権利形態	
面積 705.1 ㎡	
権利形態   賃貸借   抵当権   なし	
延床面積   2017.84 ㎡ うち有料老人ホーム分 2017.84 ㎡	
竣工日 平成2年12月10日	
建 物 地上 8 階 地下	0 階
階数   <u>***********************************</u>	0 階
構造 <b>耐火建築物</b> 建築物用途区分 <b>老人ホーム</b>	
併設施設等 なし (	)
(まだ) (世末) 40 の 無 悪	月30日
賃貸借契約の概要 建物 自動更新 なし	

	階	定員	室数				面積			
	2階	3人	2		29. 3	m²	$\sim$	29. 6	m²	
		4人	3		39. 2	m²	$\sim$	40. 4	m²	
	3階	2人	1		19. 9	$m^2$	$\sim$	19. 9	m²	
   居 室		4人	5		37. 6	m²	$\sim$	41. 1	m²	
上	4階	4人	3		39. 2	m²	$\sim$	40. 3	m²	
	5階	4人	3		39. 2	m²	~	40. 3	m²	
	6階	2人	1		20. 3	m²	~	20. 3	m²	
		4人	2		36	m²	$\sim$	38. 6	m²	
	7階	4人	2		36. 3	m²	$\sim$	36. 6	m²	
	階	定員	室数				面積			
一 時 介 護 室	5階	4人	3		39. 2	m²	$\sim$	40. 3	m²	
	6階	2人	1		20. 3	m²	$\sim$	20. 3	m²	
		便所		なし						
		洗面		なし						
	:	浴室		なし						
居室内の設備等	冷	暖房設	'備	全室あり						
	律	<b>፤話回</b> 総	泉	なし	(					)
	テレビ	アンテ	ナ端子	全室あり	(彭	置各自、	、放送契	約と料金負	負担も名	子自 )
共 同 便 所	8	8 箇月	折				(	一部男女	共用	)
   共 同 浴 室	個	浴:	0	大	:浴槽:	1		機械浴:	1	
, м ш <u>т</u>			の共用	なし (						)
   食	兼		あり	•			機能訓	練室		)
	併設加	<b>遠設と</b> の		なし (						)
その他の共用施設	あり		( 多E ( ム、	的スペース、 談話室、洗濯	機能訓練 室、ス	陳室(食雪 プリンクラ	を ラー ラー	レクリエー	ションル	)
エレベーター	あり		1	基						
消防設備			知設備			-		スプリンク		
緊急呼出装置	居室	. ;	あり	便所:	あり	浴室	· *	り脱衣	<b></b>	あり

# 3 従業者に関する事項

職種別の従業者の人数及びその勤務形態

		) \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	人数及びその勤務形態
1/1/	Z 451 -Z 1	+ / / N HAI A / / /	
	/H 1/2 1/2 /		

職種 実人数	常	勤	非常	常勤	· 合計	常勤換算	兼務状況 等
	専従	非専従	専従	非専従	百百	人数	邢伤仏仇 守 
管理者 (施設長)		1			1人	0. 5	介護職
生活相談員	1				1人	1.0	
看護職員:直接雇用	2		2		4人	3. 7	
看護職員:派遣					0人	ა. /	
介護職員:直接雇用	5	2	6		13人	23. 0	施設長/機能訓練士
介護職員:派遣			15		15人	23. 0	他政女/俄能训练工
機能訓練指導員		1			1人	0. 6	介護職
計画作成担当者			1		1人	0.6	
栄養士					0人		委託
調理員					0人		
事務員	1				1人	1. 0	
その他従業者			2		2人	1. 2	
	井つ公米	₩. 2 % ##L ₹\rangle =	アットロナロ	业/.		40 n± HH	

② 1週間のうち、常勤の従業者が勤務すべき時間数

40 時間

# ③-1 介護職員の資格

資格 延べ ・数	常	勤	非常	常勤	
人数	専従	非専従	専従	非専従	
介護福祉士			1		
実務者研修		1	1		
介護職員初任者研修	5	1	19		
介護支援専門員					
たん吸引等研修 (不特定)					/
たん吸引等研修 (特定)					
資格なし					

### ③-2 機能訓練指導員の資格

資格 延べ	常	·勤	非常	常勤	
人数	専従	非専従	専従	非専従	
理学療法士					
作業療法士					
言語聴覚士					
看護師又は准看護師					
柔道整復師					
あん摩マッサージ指圧師		1			
はり師又はきゅう師					
③-3 管理者(施設	長)の資	格			社会福祉主事
④ 夜勤・宿直体制					

19 時 0 分~ 7 時 0 分 配置職員数が最も少ない時間帯

上記時間帯	の職員配	置数		介護職員	3 人.	以上	看護職員	0 人以上
⑤ 特定施設	入居者生	活介護の	従業者の	人数等		1) & [	同じのため記え	入省略
職種	実人数-	常	勤	非常	常勤	合計	常勤換算	兼務状況
400年	×// 5/	専従	非専従	専従	非専従	ЦП	人数	7K477 1/C17L
生活相談員						0人		
看護職員						0人		
介護職員						0人		
機能訓練指						0人		
計画作成担	当者					0人		
⑤-1 介護	職員の資	格			3	ع 1 –(	こ同じのため記	記入省略
資格	延べ	常	勤	非常	常勤			
其作	▼ 人数	専従	非専従	専従	非専従			
介護福祉士								
実務者研修								
介護職員初任	£者研修							
介護支援専	門員							
たん吸引等研修	(不特定)							
たん吸引等研修	(特定)							
資格なし								
⑤-2 機能	訓練指導	員の資格	•		3	)— 2 Ł	:同じのため記	记入省略
資格	延べ	常	勤	非常	常勤			
貝俗	▼ 人数	専従	非専従	専従	非専従			
理学療法士								
作業療法士								
言語聴覚士								
看護師又は冷	惟看護師							
柔道整復師								
あん摩マッサー	ージ指圧師					_		
はり師又はる	きゅう師							
⑤-3 看護	職員及び	介護職員	1人当た	り(常勤換	算)の利	用者数		2.9 人

黄	勤続	mLl ~~	看護	職員	介護	職員	生活村	目談員	機能訓	練指導員	計画作	成担当者
	年数	職種	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
1	年未満		1			15						1
1	年以上3年未満	苘	1	1	2	1	1					
3	3年以上5年未満	莳			1	5			1			
5	5年以上10年未満	莳		1	4							
10	0年以上											
	合計		2	2	7	21	1	0	1	0	0	1
サ	ービスの内容											
	するサービス											
食	き事の提供サーヒ	ごス							あり	(	委託	,
食	き事介助サービス	ζ							あり			
入	浴介助サービス	ζ							あり			
排	<b>‡せつ介助サーヒ</b>	ごス							あり			
	1腔衛生管理サー	-ビス							あり			
居	 	星サー	・ビス等	家事援	受助サ-	ービス			あり			
柞	目談対応サービス	ζ							あり			
健	<b>建康管理サービス</b>	く(定	期的な	健康診		布)			あり			
M	2/4(4)	. ()	-,,		1717 474				<i></i>			
	A薬管理サービス		-,,,,,	.,,,,,,	1717 47				あり			
服金定	要業管理サービス 会銭管理サービス 三期的な安否 も認の方法	くただけ、	き及び食	き堂で <i>の</i> こる状況	の喫食	状況の			あり あり 定期巡回	(2時間毎 浴室、特例		
服 金  定確  施きア	要薬管理サービス 会銭管理サービス 三期的な安否 主認の方法 一設で対応で るとの内容	く ドセン 医 師 手 り う の 等	特及び食 ナーによ テムを記 う指示の 等を行う	全堂での にる状況 2置 O下施言	D喫食物 兄、居 <u>「</u>	状況の寝室、共産	用トイ	レ、脱	あり あり 定期巡回 衣所、大		株浴室に緊	<b>紧急通報</b>
服 金  定確  施きア	要集管理サービス 会銭管理サービス 三期的な安否 全認の方法 一設で対応で 会る医療的ケ	く ドセン 医 師 手 り う の 等	特及び食 ナーによ テムを記 う指示の 等を行う	全堂での にる状況 2置 O下施言	D喫食物 兄、居 登 受看護師	状況の行室、共 を、共	用トイ  胃ろう	レ、脱  ・点滴	あり あり 定期巡回 衣所、大 ・吸引・	浴室、特例 	株浴室に緊	≪急通報
服 金  定確  施きア	要薬管理サービス 会銭管理サービス 三期的な安否 主認の方法 一設で対応で るとの内容	く ドセン 医 師 手 り う の 等	特及び食 ナーによ ナーによ サーによ お お お お 大 大 大 大 で お で う お で う お う で う で う で う う う う う う	き堂での くる状況 设置 O下施言	D.喫食 <sup>2</sup> 兄、居。 兄、居。 没看護師 医療法	状況の存 室、共 師が、「	用トイ	・点滴	あり あり 定期巡回 衣所、大 ・吸引・	浴室、特殊	株浴室に緊	≪急通報
服 金  定確  施きア	要薬管理サービス 会銭管理サービス 三期的な安否 主認の方法 一設で対応で るとの内容	く ドセン 医 師 手 り う の 等	特及び食 ナームを記 計一な 計 新 名 所 在 地 名 た の に も の に も の に る を る の に る の の の の の の の の の の の の の の の の	全堂での にる状況 設置 の下施言	D 喫食物品、居動物品、居動物品、居動物品、居動物品、居動物品、居動物品、民意、民意、民意、民意、民意、民意、民意、民意、民意、民意、民意、民意、民意、	状況の行室、共 を、共	用トイ 胃ろう 名聞会 ステール	・点滴	あり あり 定期巡回 衣所、大 ・吸引・	浴室、特例 バルーンジック (施設よ	*浴室に緊 E換・褥猏 U6.4km	を 単で 20分
服 金  定確  施きア	要業管理サービス 会銭管理サービス 会銭管理サービス 会員の方法 会員の方法 を設して対応的 でを変わるの内容 会別であるの内容 会別でを表するのもます。	くべ	特及び食 ナームを記 計一な 計 新 名 所 在 地 名 た の に も の に も の に る を る の に る の の の の の の の の の の の の の の の の	全堂での にる状況 ひ下施言 う	D. <b>Q Q Q E E g g k A E E g x A E X Y X C X Y X X X Y X X X Y X X X X Y X X X Y X X X Y X X X Y X X X Y X X Y X X Y Y X Y Y X Y Y X Y Y Y Y Y Y Y Y Y Y</b>	状況の存 室、共力 師が、「 人社団 『足立』	用トイ 胃ろう 名聞会 <b>조</b> 谷中1	・点滴	あり あり 定期巡回 衣所、大 ・吸引・	浴室、特例 	*浴室に緊 E換・褥猏 U6.4km	を 単で 20分
服 金  定確  施きア	要薬管理サービス 会銭管理サービス 三期的な安否 主認の方法 一設で対応で るとの内容	くべ	特及び食 ナームを記 計一な 計 新 名 所 在 地 名 た の に も の に も の に る を る の に る の の の の の の の の の の の の の の の の	食堂でのでは、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番	D 喫 と	状室 が 社団 E 原の A 外系	用 一	レ、脱 ・点滴 ・ 足立 -17-7 健康 され	あり あり 定期巡回 大 ・吸引・ 東クリニッ 事業 急時20 よる場合1割	浴室、特例 バルーン3 1ク(施設よ 求めに応じ 4時間対応・:	*浴室に緊 を換・褥頭 り6.4km た診療 あ	を受ける 単で20分
服 金  定確  施きア	要業管理サービス 会銭管理サービス 会銭管理サービス 会員の方法 会員の方法 を設して対応的 でを変わるの内容 会別であるの内容 会別でを表するのもます。	くべ	特及び食 サームを記 か指示の 特を力 名所在地 急	全学での にる で で で で を で が で が で で で で で で で う で う で う の で う の う の う の	の 関	状室 ・	用トイー	レ、脱 ・ 点滴	あり あり 定期巡回 大 ・吸引・ 東クリニッ 事業者の よる負担	浴室、特例 バルーン3 1ク(施設よ 求めに応じ 4時間対応・:	*浴室に 変換・褥が り6.4km た診療 あ 各種予防接	を急通報を担じて 単で20分 種・他医療
服 金  定確  施きア	要業管理サービス 会銭管理サービス 会銭管理サービス 会員の方法 会員の方法 を設して対応的 でを変わるの内容 会別であるの内容 会別でを表するのもます。	くべ	<b>持入</b> (1) (1) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	全 空 で で で で で で た で た で た で た で れ に の で れ に の で れ の で の で の の の の の の の の の の の の の	D 製	状室、 が、 社立 ・紹療制 との ・経療制	用	レ、脱 ・点滴 ・ 足立 -17-7 健康 Aid ・ 大田 ・ 大田 ・ 大田 ・ 大田 ・ 大田 ・ 大田 ・ 大田 ・ 大田	あり あり 一	浴室、特例 バルーン3 ク (施設よ 水めに応じ 4時間対応・ 負担	*浴室に 変換・褥が り6.4km た診療 あ 各種予防接	を急通報を担じて (20分) (20分) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4
服 金  定確  施きア	要等では、	くく <b>ドセン 医商 </b>	<b>たいまた</b> カ名所 急 協 名所 他 不	全 空 で で で で で で た で た で た で た で れ に の で れ に の で れ の で の で の の の の の の の の の の の の の	か     と     東     対 診訪機費医     医     東       の     人     会     表     方     表     方       の     会     表     方     点     表     点       の     会     会     会     会     会     会     会       の     会     会     会     会     会     会     会     会       の     会     会     会     会     会     会     会     会       の     会     会     会     会     会     会     会     会       の     会     会     会     会     会     会     会     会       の     会	大室 師 人 足 目療の医険 人 足 で 内予介保度 社 立 内予介保度 社 立 区 科約等険以 団 区	用	レ、脱 ・点滴 足立 -17-7 健康 され を を を 1-18-12	あり あり 定期が、 東クリニッ 事業者の まる自担 ま会病院	浴室、特例 バルーン3 ク (施設よ 水めに応じ 4時間対応・ 負担	<ul><li>*浴室に累</li><li>b</li><li>b</li><li>c</li><li>b</li><li>c</li><li>i</li><li>j</li><li>6</li><li>a</li><li>k</li><li>m</li><li>b</li><li>b</li><li>c</li><li>i</li><li>j</li><li>6</li><li>a</li><li>k</li><li>m</li><li>j</li><li>e</li><li>i</li><li>j</li><li>e</li><li>i</li><li>j</li><li>e</li><li>i</li><li>j</li><li>e</li><li>i</li><li>j</li><li>e</li><li>i</li><li>e</li><li>i</li><li>j</li><li>e</li><li>i</li><li>e</li><li>j</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li><li>e</li></ul>	を急通報を担じて 20分 単で 10分 単で 10分 に
服 金  定確  施きア	要業管理サービス 会銭管理サービス 会銭管理サービス 会員の方法 会員の方法 を設して対応的 でを変わるの内容 会別であるの内容 会別でを表するのもます。	くく <b>ドセン 医商 </b>	<b>たいまた</b> カ名所 急 協 名所 他 不	全 空 で で で で 大 で 大 の 下 向 の 内 の 相 に の 相 に の に の に の に の に の に の に の に	の兄 と 医 東 対 診訪機費医 医 東 対 診訪機費 関 東 対 診問関用療 療 京 応 軽診へ: 保 法 者 に 科診へ: 保 法 者 に 科診へ: 日 は 者 に かいま に は ま に かいま に かいま に ま に かいま に ま に かいま に かいま に かいま に ま に かいま に は に は に は に は に は に は に は に は に は に	大室   ・	用 胃 名あ。診験の福田の整療度のイーう 会中 で費寿用の影響を	レ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ありり 定衣 ・ 東 事 緊 場負会 東	浴室、特例 バルーン3 ク (施設に 本時間対 は り では ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。	*浴室に緊 を換・褥猏 り6.4km た診療 あ 各種予防接 3.0km 耳	を急通報を関する。 単で20分 種・他医 り
服 金  定確  施きア	要等では、	くく <b>ドセン 医商 </b>	た人人 <t< td=""><td>全 空 で で で で 大 で 大 の 下 向 の 内 の 相 に の 相 に の に の に の に の に の に の に の に</td><td>の兄     医     東     対 診訪機費医     医     東     対 診訪機費医       要     大     療     京     応     科診へ:保       は     者     な     科診へ:保       は     者     な     科診へ:保</td><td>  大室   師   人   尾   目廢の医険   一   目廢の医険   一   一   一   一   一   一   一   一   一  </td><td>用 胃 名 る あ i i i i i i i i i i i i i i i i i i</td><td>レ     ・     上     クーク     クーク     外健 支用       ・     ・     シス     クーク     クー     クーク     クー     クーク     クーク     クーク     クーク     クー     クー&lt;</td><td>あり 定衣 ・ 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東</td><td>浴室、特例 バルーン3 ク (施設に 本時間対 は り では ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。</td><td>*浴室に り6.4km た診療 各種予防接 3.0km 事 た種予防接</td><td>を急通報を 単で20分 種・他医:</td></t<>	全 空 で で で で 大 で 大 の 下 向 の 内 の 相 に の 相 に の に の に の に の に の に の に の に	の兄     医     東     対 診訪機費医     医     東     対 診訪機費医       要     大     療     京     応     科診へ:保       は     者     な     科診へ:保       は     者     な     科診へ:保	大室   師   人   尾   目廢の医険   一   目廢の医険   一   一   一   一   一   一   一   一   一	用 胃 名 る あ i i i i i i i i i i i i i i i i i i	レ     ・     上     クーク     クーク     外健 支用       ・     ・     シス     クーク     クー     クーク     クー     クーク     クーク     クーク     クーク     クー     クー<	あり 定衣 ・ 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東	浴室、特例 バルーン3 ク (施設に 本時間対 は り では ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。 ない。	*浴室に り6.4km た診療 各種予防接 3.0km 事 た種予防接	を急通報を 単で20分 種・他医:

	急変時の相談	炎対応	あり	事業者0	)求めに応じた診療	<b>ま</b> あり
協力医療機関(3)	協力の内容	機関への紹介等 費用:医療保険	, 討診療・健康診断	ւる場合1割	24時間対応・各種予 引負担	防接種・他医療
	名称	医療法人社员	三清会 引	聖英病院	(施設より3.5km	車で15分)
	所在地	東京都足立図	区本木西町18	-16		
	急変時の相談	炎対応	なし	事業者0	)求めに応じた診療	まなし こ
協力医療機関(4)	協力の内容	送迎での診療 予防接種・他医 費用:医療保険		予約診療・ ♪等 ιる場合1割	健康診断・緊急時24	時間対応・各種
新興感染症発生時	有無	あり				
に連携する医療機	名称	医療法人社団	静美会 駒込か	せだクリニ	ニック (施設より8.7)	(m 車で25分)
関	所在地	東京都文京	区本駒込4-19	-16 タワ	ウンハイム本駒込	1号室
	名称	おいかわ歯科	4クリニック			
	所在地	東京都豊島区	ヹ巣鴨1-40-5	おいか	わメディカルモ-	— ル4F
協力歯科医療機関	協力の内容	費用:医療保険	    回)・予約診療   制度で支給され    外の費用は入月	1る場合1割		

介	護保険加算サービス	等				
	個別機能訓練加算			なし		
	夜間看護体制加算			なし		
	看取り介護加算			なし		
	協力医療機関連携	加算		あり	対象者のみ	
	認知症専門ケア加強	算		なし		
	サービス提供体制	強化加算		なし		
	介護職員等処遇改	善加算		あり(Ⅱ)		
	入居継続支援加算			なし		
	テクノロジーの導力	入(入居継続	支援加算関係)	なし		
	生活機能向上連携	加算		なし		
	若年性認知症入居	者受入加算		なし		
	ADL維持等加算			なし		
	科学的介護推進体質	制加算		あり		
	高齢者施設等感染	対策向上加算		なし		
	生産性向上推進体質	制加算		なし		
	口腔・栄養スクリ	ーニング加算		なし		
	退院・退所時連携	加算		なし		
	退去時情報提供加算	算		なし		
	人員配置が手厚い	介護サービス	の実施	なし		
	短期利用特定施設。	入居者生活介	護の算定	不可		
利	用者の個別的な選択	ぺによるサート	ごス提供	あり		
運	営懇談会の開催			あり	(年	1 回予定)
L	入居者の人数が少ない	などのため実施	しない場合の代替措置			
自	費によるショートス	テイ事業		あり		
入居(	こ当たっての留意事	項				
		年齢	おおむね65歳以上			
			要介護または要支援			
入	.居の条件	医療的ケア	日中看護師の対応可能	なケア。他望	要相談	
		認知症	要相談			
L		その他	状況に応じ要相談			
	元引受人等の条 、義務等		人定めていただきます。身だ 全負うことになります。詳細			ついて、入居者と
		利用期間	7泊8日まで			
体	験入居	利用料金	1泊3食付 11,000円	(宿泊費・食乳	費・介護サー	ビス料込)
		その他	医療診断書の提出			

入院時の契約の取扱 い	1ヶ月未満不在の場合 ①管理費34,572円 ②食費 実食数に基づき計算 上記の他、家賃相当額2人部屋70,000円、3人部屋60,000円、4人部屋50,000円をいただきます。 1ヶ月以上不在の場合 ①管理費34,572円 ②食費47,130円のうち食堂管理費として29,865円いただきます。 上記の他、家賃相当額2人部屋70,000円、3人部屋60,000円、4人部屋50,000円をいただきます。 ※入院中も契約は継続しますので入院前と同じ部屋をご利用いただけます。							
高齢者虐待防止のた	虐待防止対策検討	(年 4)						
めの取組の状況	定期的な研修の実施	施設	(年	2	回)			
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	担当者の役職名							
	身体的拘束等適正位	化検討委員会の開催	(年	4	回)			
	定期的な研修の実施	回)						
		易合に行う身体的拘束その他の 身体的拘束等)を行うこと	入居者の	行動	あり			
身体的拘束等の適正	身体的拘束を行う場合の様態及び時間、入居者の状況並びに緊 急やむを得ない場合の理由の記録							
が開発等の過程 化のための取組の状況	やむを得ず身体拘 束を行う場合の手 続	一時性:身体拘束その他の行動制限 緊急性:入居者本人または他の入居 さらされる可能性が著しく高いこと 非代替性:身体拘束その他の行動制 法がないこと 上記のことを確認し、医師の意見を て、身体拘束の内容、目的、拘束の 限り詳細にして、身元引受人等関係 にはその態度及び時間、心身状況、 る。日々の心身の状態等の観察、拘 討を行うごとに逐次その記録を残し	者等の生命 限を行う以: 間時者と由の必 を記を記要性:	ま 外 の帯上しやた に 観、行て方は 代 察期うお法	身体が た に を で で で が で が で が お 出 に と と で の で と と に と と に と に と に に と に に に と に に と に に に と に と に に と に に に に と に に に に に に に に に に に に に			
	職員に対する周知の	の実施			あり			
業務継続計画の策定	定期的な研修の実施	施 ————————————————————————————————————	(年	1	回)			
状況等	定期的な訓練の実施	施 ————————————————————————————————————	(年	2	回)			
	定期的な業務継続語	計画の見直し			あり			
事業者からの契約解 除	不正手段により入り	居した時等、詳細は入居契約書	第29条を	参照				

要	要介護時における居室の住み替えに関する事項									
	_	時介護室への移動	な							
		判断基準・手続								
		利用料金の変更								
		前払金の調整								
		従前居室との仕様 の変更								
	フ,		<u> </u> あ	LI						
	1. 施設が指定する医師の意見を聞く 2.3ヶ月間の経過観察期間を置く 3. 本人・身元引受人の同意を得る 居室の原状回復費が発生する場合は、ご負担いただきます									
		利用料金の変更	なし							
		前払金の調整	なし							
	従前居室との仕様 <b>居室の利用権が移行する。</b> の変更 使用する洗面所・トイレ・食堂の変更があります。									
	提	携ホーム等への転居	な	L						
		判断基準・手続								
		利用料金の変更								
		前払金の調整								
		従前居室との仕様 の変更								
苦	情文	<b>才応窓口</b>								
	窓	口の名称1	当該生活	5相談員						
		電話番号	03-5838	-0810						
		対応時間	10:00	~ 16:0	00 (		<del></del> 平日	)		
	窓	 口の名称 2	本社お客	<u></u>	ス係			·		
		電話番号	03-5944	-2680						
		対応時間	9:00	~ 17:0	00 (		平日	)		
	窓	 口の名称3	足立区征	设所 介護	保険課 事	業者指導	係			
		電話番号	03-3880	-5746						
		対応時間	9:00	~ 17:0	00 (	:	平日	)		
賠	賞責	賃任保険の加入	あり	保険	の名称:	事業活動	包括保険(	(東京海上	日動火災保	· (株))
利	用者	<b>音の意見を把握す</b>	る体制、	第三者によ	る評価の	実施状況等	· 等			
	ア	ンケート調査、意見	箱等利用	者の意見	等を把握す	る取組	あり	J		
	東	京都福祉サービス第	三者評価	5の実施		なし	結果の公	表	なし	
	その他機関による第三者評価の実施なしは黒の公表なし									
5	入人	<b>居者</b>						•		
介	護度	<b>E別・年齢別入居者</b>	数 平	区均年齢:		歳	入居者数征	合計:	79 人	
	年	齢 介護	度自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護 2	要介護3	要介護4	要介護 5
	6	5 歳未満				1			1	2
	6	5歳以上75歳未満	j	2		2	2	2	1	1

	75歳以上85歳未満			2				5		4		4		11		2
	8 5 歳以上					1		6		11		5		8		6
	合計	0		4		1		14		17		11		21		11
入	居継続期間別入居者数	-														
	入居期間	6月未	満	6月以 1年未		1年以 5年未		5年以 10年未		10年以 15年未		15年以	人上	î	合計	
	入居者数		9		9	(	34		11	1	14		2		79	
男	女別入居者数	男性:		(	33	人		女性:		4	16	人				
入	居率(一時的に不在となっ	ている	5者	を含む	。)			96	%	(定員	しにす	対する	入月	号者数)		
直	近1年間に退去した者の人	数と理	里由													
	理由	人数			理由					人数						
	自宅・家族同居						その他の福祉施設・高齢者住 宅等へ転居									
	介護老人福祉施設(特別養護 老人ホーム)へ転居					7	医療機関への入院								5	
	介護老人保健施設へ転居						死亡	<u>_</u>								8
	介護療養型医療施設へ転居						その	つ他								
	他の有料老人ホームへ転居							退2	占者	数合計						20

6	利月	用料金										
入	居準	<b>準備費用</b>	な	l			円					
		内訳	•									
	支持	払日・支払	公方法									
	解	約時の返還	長									
敷	金		あ	IJ								
	金額	額			200, 0	000 円	※退去時	Fに滞納家賃	<b>賃及び居室</b> ∅	原状回復費用	月を除き全額	頁返還する。
家	賃及	なびサービ	スの対価	i		1						
		0								(内訳)		
		プランの	)名称	前	方払金	月額利	用料	家賃	管理費	介護費用	食費	光熱水費
		、部屋			0円		202円	70, 000	•		47, 130	
		.部屋			0円		202円	60, 000	•		47, 130	
	4人	、部屋			0円	137, 2	202円	50, 000	34, 572	0	47, 130	5, 500
							0円					
			月額単価	(	円):	×想定居	住期間	(	月)	により	算出	
		前払金	***************************************	価の説明 住期間の								
	各料金	家賃			当額と比 、3人部屋6				円と設定。			
	の内訳	管理費	共用施設 て月額34	等の維持 , 572円号	特管理費、₹ €領する。	事務費、	事務管理	里部門の人	、件費、生	活サービス	等に係る人	人件費とし
	· 明 細	介護費用	なし					※介護	賃保険サー	ビスの自己:	負担額は含	含まない。
		食費	(食事を	運営費 キャンt	円・昼食 1,571 月額29,31 zルする場合 をした場合	4円など 合の取扱	× 30日 <sup>-</sup>	で積算 (**)	328 円 算します。	間食	105	円
		光熱水費	一律5,50	0円								
	短期利用 1日当たり 11,000 円 <sup>利用料の</sup> 1泊2日3食付き											
前	払金	きの取扱い										
		払日・ 払方法										
	償	却開始日										

	返還対象とし								
	ない額	位置づけ							
	契約終了時の 返還金の算定 方式								
	短期解約(死 亡退去含む) の返還金の算 定方式								
	返還期限	契約終了日カ	16		日以内				
	保全措置		保全先:						
	その他留意事 項								
月:	額利用料の取扱い	, <b>\</b>							
	支払日・ 支払方法	翌月27日引落	≸・振込 <i>σ</i>	場合は	は翌月20日	目までに	支払う		
	その他留意事 項	家賃相当額に	<b>非課税、</b>	それり	以外は消弱	貴税対象	となる		

介護保険サービスの自己負担額

※要介護度に応じて利用料の1割(一定以上所得の場合2~3割)を負担する。

#### (30日換算・自己負担1割の場合)

***			_
■ 4	177	•	ш

介護度	介護報酬	自己負担額
要支援 1	68, 855	6, 886
要支援 2	116, 553	11, 656
要介護 1	200, 570	20, 057
要介護 2	225, 150	22, 515
要介護3	250, 830	25, 083
要介護 4	274, 680	27, 468
要介護 5	300, 000	30, 000

加算の種類	算定	備考
個別機能訓練加算	なし	
夜間看護体制加算	なし	要介護のみ
看取り介護加算	なし	対象者のみ
協力医療機関連携加算	あり	対象者のみ
認知症専門ケア加算	なし	
サービス提供体制強化加算	なし	
入居継続支援加算	なし	
生活機能向上連携加算	なし	
若年性認知症入居者受入加算	なし	対象者のみ
ADL維持等加算	なし	
科学的介護推進体制加算	あり	
高齢者施設等感染対策向上加算	なし	
生産性向上推進体制加算	なし	
口腔・栄養スクリーニング加算	なし	対象者のみ
退院・退所時連携加算	なし	対象者のみ
退去時情報提供加算	なし	対象者のみ
介護職員等処遇改善加算	あり(Ⅱ)	

利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料 一部有料(サービスごとの料金は一覧表のとおり)

料金改定の手続

人件費及び設備の維持・運営管理費等を勘案し、運営懇談会の意見を聞いた上で行うものとする

【料金プランの一例】

最も一般的・標準的なプランについて記入すること。

プランの名称

4人部屋プラン

単位·田

			— <u>+ 1 · 1 1</u>	
入居準備費用	敷金	前払金	月額利用料	
0	20, 000	0	137, 202	

※利用者の個別的な選択による生活支援サービス利用料及び介護保険サービスの自己負担額は含まない。 7 入居希望者等への事前の情報開示 入居契約書の雛形 入居希望者に公開 財務諸表の要旨 入居希望者に公開 規 入居希望者に公開 財務諸表の原本 入居希望者に公開 管 理 程 事業収支計画書 入居希望者に公開 その他開示情報 なし

添付書類: 介護サービス等の一覧表

東京都有料老人ホーム設置運営指導指針との適合表

重要事項説明書及 ついて説明を受け	2 - · · · -		頂目に
	年	月	
<u>署</u> 名			

説明年月日			
	年	月	日
説明者職・氏	名		
職			
署名			

#### 介 護 サ ー ビ ス 等 の ー 覧 表 (参考様式)

r .		1.5	· · · · · · · ·	
区分	(自	立)	(要支援、要2	介護Ⅰ~Ⅴ区分)
		その都度徴収する サービス(料金を表 示)	追加料金が発生しないもの	その都度徴収するサー ビス(料金を表示)
	ビスにO		介護のサービスに■	サービス利用を原則とす
サービス			0	
<介護サービス>			0.00 17.00	
巡回 日中			9:00~17:00 2時間毎定期巡回	
巡回 夜間			17:00~9:00 2時間毎定期巡回	
食事介助			食事の都度 一部介助〜全面介助 身体の状況により	
排泄介助			│ 身体の状況により │一部介助~全面介助	
おむつ交換			随時全面介助	
おむつ代			-	実費
入浴(一般浴)介助			週2回入浴介助	左記以外1回1,676円
清拭			週2回清拭時 一部介助~全面介助	左記以外1回1,676円
特浴介助			週2回入浴時身体の 状態により一部介助	左記以外1回1,676円
身辺介助				
•体位交換			随時のおむつ交換時	
・居室からの移動			杖・歩行器・車椅子で の移動を介助	
・衣類の着脱			毎日朝夜及び入浴時	
・身だしなみ介助			毎日朝及び入浴時に 一部介助〜全面介助	
口腔衛生管理			随時対応	歯科医師対応の場合は 実費
機能訓練			週1回以上 身体状態に応じて	
通院介助 (協力医療機関)			協力医療機関への 付き添い	-
通院介助 (上記以外)				通院等の付き添い 30分毎838円
緊急時対応			随時	
オンコール対応			24時間対応	
<生活サービス>				
居室清掃			週2回	左記以外1回1,676円
リネン交換			週1回	左記以外1回1,676円
日常の洗濯			入浴時、汚染時随時	クリーニング代
居室配膳•下膳			必要に応じ随時	
嗜好に応じた特別食				必要に応じ随時 1,676円より
おやつ			1日1回	
理美容				実費
買物代行(通常の利用区 域)			週1回指定日	左記以外1回(1時間) 1,676円
買物代行(上記以外の区 域)			-	1,676円 必要に応じ対応 1回(1時間)1,676円
役所手続き代行			月1回指定日	左記以外1回(1時間) 1,676円
金銭管理サービス			必要に応じ対応	
L	l .	:	1	•

区分	(自 立)		(要支援、要介護 I ~ V 区分)		
	追加料金が発生しない(前払金又は月額利用料に含む)サー	サービス(料金を表	追加料金が発生しないもの	その都度徴収するサー ビス(料金を表示)	
サービス	EXICO		介護のサービスに■	サービス利用を原則とす	
<健康管理サービス>					
定期健康診断			希望により	実費	
健康相談			随時		
生活指導•栄養指導			必要に応じ随時		
服薬支援			必要に応じ随時		
生活リスムの記録(排便・睡 眠等)			毎日		
医師の訪問診療			-	月2回 医療保険制度で支給される 以外の費用は入居者負担	
医師の往診			-	必要に応じ随時 医療保険制度で支給される 以外の費用は入居者負担	
<入退院時、入院中のサービス>					
移送サービス			協力医療機関への移動	左記以外実費	
入退院時の同行(協力医療 機関) 入退院時の同行(上記以			必要に応じ随時		
入退院時の同行(上記以 外)			-	必要に応じ随時 掛かる費用は実費	
入院中の洗濯物交換・買物			-	必要に応じ随時 掛かる費用は実費	
入院中の見舞い訪問			必要に応じ随時		
<その他サービス>					
レクリエーション			毎日実施	材料費は実費	
クラブ活動			月4回実施 選択制	材料費は実費	

#### 東京都有料老人ホーム設置運営指導指針との適合表

	指針項目		該当に○		備考			
安定的・継続的な居住の確保のための項目								
1	有料老人ホーム事業の継続を制限する恐れのある抵当 権が設定されていないか。	適合		不適合				
2	借地・借家の場合、入居者の居住の継続を確実なものとするため、指針4(3)から(5)までに定めるすべての要件を満たしているか。	<b>O</b> 適合	不 • 適 合	非該当				
緊	る急時の安全確保のための項目							
3	有料老人ホーム(児童福祉施設等)の建物として建築 基準法第7条第5項に規定する検査済証が交付されて いるか。	適合		不適合				
4	耐火建築物又は準耐火建築物であるか。	適合	•	不適合				
5	各居室・各トイレ・浴室・脱衣室のすべてにナースコー ル等緊急呼出装置を設置しているか。	適合		不適合				
6	【収容人員(従業員含む。)10人以上の施設】 消防署に届け出た消防計画に基づき避難訓練を実施 しているか。	適合	不 ・ 適 合	非該当				
7	消防法施行令に定める消防用設備(スプリンクラー設備等)を設置し、消防機関の検査を受けているか。	適合		不適合				
7	、居者の尊厳を守り、心身の健康を保持するための項目							
8	各居室は界壁により区分されているか。	適合		〇 不適合	全て相部屋使用の為カーテンにより区切られている			
9	各居室の入居者1人当たりの面積は壁芯13㎡以上であるか。	適合		〇 不 適 合	新介護保険法の定義に該当しない為9㎡の居室 がある			
10	すべての居室の定員が1人又は2人(配偶者及び3親 等以内の親族を対象)であるか。	適合		〇不適合	新介護保険法の定義に該当しない為2人~4人の 居室がある			
1	入居時及び定期的に健康診断を受ける機会を提供しているか。	適合		不適合				
12	緊急時にやむを得ず身体拘束等を行う場合は、記録を 作成することが決められているか。	適合		不適合				
入居者の財産を保全するための項目								
13	前払金について、規定された保全措置を講じているか。	適合	不 ・ 適 合	O 非 該 当	保全先:			
14	前払金について、全額を返還対象としているか。 (初期償却0の場合のみ「適」とする。)	適合	不 • 適 合	0 非該当	初期償却率: %			
15	入居した日から3か月以内の契約解除(死亡退去含む) の場合については、既受領の前払金の全額(実費を除 く。)を利用者に返還することが定められているか。	適合	不 ・ 適 合	○ 非該当				

<sup>※</sup> 開設日前にあっては見込みで記入し、実際の状況については備考欄に記入すること。※ 不適合の項目については、その具体的な状況、指針適合に向け検討している内容及び改善の期限を原則として明記し、代替措置がある場合はその内容についても記入すること。